

DIALOG(R) File 347:JAPIO  
.(c) 2000 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

04432016      \*\*Image available\*\*  
CONNECTION STATE REFERENCE PROCESSING SYSTEM FOR TERMINAL

PUB. NO.:        06-075916    JP 6075916    A]  
PUBLISHED:      March 18, 1994 (19940318)  
INVENTOR(s):    SAITO TAMAKI  
APPLICANT(s):   NEC CORP [000423] (A Japanese Company or Corporation), JP  
                  (Japan)  
APPL. NO.:      04-105141    [JP 92105141]  
FILED:          April 24, 1992 (19920424)  
INTL CLASS:     [5] G06F-015/00; G06F-013/00  
JAPIO CLASS:    45.4 (INFORMATION PROCESSING -- Computer Applications); 45.2  
                  (INFORMATION PROCESSING -- Memory Units)  
JOURNAL:        Section: P, Section No. 1757, Vol. 18, No. 327, Pg. 138, June  
                  21, 1994 (19940621)

#### ABSTRACT

PURPOSE: To shorten the time by acquiring the connection states of a terminal in a batch when a reference is performed, eliminating the overlook of the change of the state and further unnecessitating the individual reference, in an on-line job processing system.

CONSTITUTION: This system is provided with a display instruction inspection part 1-2 inspecting the propriety of the display instruction of the state inputted from an input device 1-1, a state retrieval control part 1-3 inquiring the connection state of a terminal and selecting the connection state for displaying on an input device, a connection state monitoring part 1-4 detecting the connection state of the terminal, and storing and holding the state in a memory 1-5 and a magnetic disk 1-6, a display information generation part 1-7 generating and editing the information to be displayed on a display device 1-9 and a display control part 1-8 instructing the display of information on the display device.

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平6-75916

(43) 公開日 平成6年(1994)3月18日

(51) Int.Cl.<sup>5</sup>

G 0 6 F 15/00  
13/00

識別記号

3 2 0 K 7459-5L  
3 5 4 Z 7368-5B

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1(全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平4-105141

(22) 出願日 平成4年(1992)4月24日

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社  
東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 斎藤 環

東京都港区芝五丁目7番1号日本電気株式  
会社内

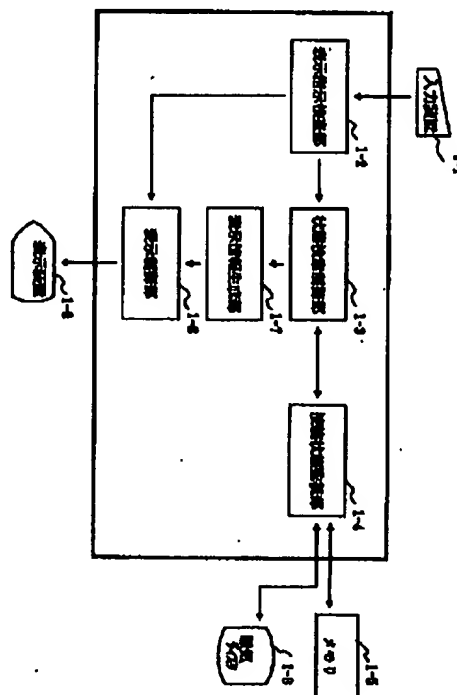
(74) 代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

(54) 【発明の名称】 端末の接続状態照会処理方式

(57) 【要約】

【構成】 入力装置 1-1 より入力された状態の表示指示の妥当性を検査する表示指示検査部 1-2 と、端末の接続状態の問い合わせ及び、入力装置に表示する接続状態の選択を行う状態検索制御部 1-3 と、端末の接続状態を検知しメモリ 1-5 及び磁気ディスク 1-6 に状態を記憶保持する接続状態監視部 1-4 と、表示装置 1-9 に表示する情報を生成及び、編集する表示情報生成部 1-7 と、表示装置に情報の表示を指示する表示制御部 1-8 とを備える。

【効果】 オンライン業務処理システムにおいて、照会を行ったときの端末の接続状態が一括して取得できるため状態の変化の見逃しがなくなるという効果がある。さらに、個別に照会を行う必要がなくなり時間の短縮ができるという効果がある。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 入力装置より入力された状態の表示指示の妥当性を検査する表示指示検査部と、端末の接続状態の問い合わせ及び、入力装置に表示する状態の選択を行う状態検索制御部と、端末の接続状態を検知し記憶媒体に状態を記憶保持する接続状態監視部と、表示装置に表示する情報を生成及び、編集する表示情報生成部と、表示装置に情報の表示を指示する表示制御部とを備えることを特徴とする端末の接続状態照会処理方式。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は端末の接続状態照会処理方式に関し、特にオンライン業務処理システムにおける端末の接続状態照会処理方式に関する。

## 【0002】

【従来の技術】 従来の技術を図3を用いて説明する。従来、端末の接続状態照会には各制御部の照会手段により個別に行っていた。入力装置3-1よりネットワーク接続状態照会の指示を受けると、ネットワーク接続状態監視部3-2がネットワーク接続状態テーブル3-3を参照して取得した接続状態を、ネットワーク接続状態取得部3-4が受け取り、表示装置3-11へ表示を行っていた。業務処理システム接続状態照会が入力装置3-1より表示指示を受けると、業務処理システム接続状態監視部3-5が業務処理システム接続状態テーブル3-6を参照して取得した接続状態を、業務処理システム接続状態取得部3-7が受け取り、表示装置3-11へ表示を行っていた。また、業務接続状態照会が入力装置3-1より表示指示を受けると、業務接続状態監視部3-8が業務接続状態ファイル3-9を参照して取得した接続状態を、業務接続状態取得部3-10が受け取り、表示装置3-11へ表示を行っていた。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上述した従来の技術では、端末の複数の接続状態が一括して照会出来なかった。したがって、ネットワーク接続状態の照会后、業務処理システム接続状態の照会を行っている間にネットワーク接続状態のステータスが変化した場合、このデータは全く無意味なものになるという問題がある。さらに、個別に照会を行っていた接続状態を把握するのに時間がかかるという問題がある。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】 本発明の端末の接続状態照会処理方式は、入力装置より入力された状態の表示指示の妥当性を検査する表示指示検査部と、端末の接続状態の問い合わせ及び、入力装置に表示する状態の選択を行う状態検索制御部と、端末の接続状態を検知し記憶媒体に状態を記憶保持する接続状態監視部と、表示装置に表示する情報を生成及び、編集する表示情報生成部と、表示装置に情報の表示を指示する表示制御部とを備え

る。

## 【0005】

【実施例】 次に、本発明の実施例について図面を参照して説明する。

【0006】 図1は本発明の端末の接続状態照会処理方式の一実施例を示すブロック図である。

【0007】 本実施例の端末の接続状態照会処理方式は、図1に示すように、1-1は入力装置、1-2は表示指示検査部、1-3は状態検索制御部、1-4は接続状態監視部、1-5はメモリ、1-6は磁気ディスク、1-7は表示情報生成部、1-8は表示制御部、1-9は表示装置を表す。

【0008】 入力装置1-1は端末の接続状態の表示を指示する。表示指示検査部1-2は表示指示の妥当性を検査し、妥当である場合は状態検索制御部1-3に表示指示内容を渡し、妥当でない場合は表示制御部1-8にエラー情報の表示指示を行う。状態検索制御部1-3は接続状態監視部1-4に対し状態の問い合わせを行い、表示指示の内容にそった接続状態を選択する。接続状態監視部1-4は接続状態が変化するとそれを検知し内部記憶装置であるメモリ1-5及び、外部記憶装置である磁気ディスク1-6に記憶保持する。表示情報生成部1-7は状態検索制御部1-3より受け取った接続状態を生成編集し、表示制御部1-8へ表示指示を行う。表示制御部1-8は表示指示を受けて、表示装置1-9に接続状態の表示を行う。

【0009】 図1のブロック図及び、図2の処理手順に基づいて本実施例の動作を示す。オンライン業務処理システムにおいて、接続されている端末の状態に変化が起ると、接続状態監視部1-4がそれを検知しメモリ1-5及び、磁気ディスク1-6に記憶保持する。入力装置1-1により端末の接続状態照会指示があると、ステップ2-1より照会指示情報がステップ2-2に渡り表示指示検査部1-2が動作する。表示指示検査部1-2では照会指示の妥当性をチェックし、ステップ2-2にて妥当性の判断し、指示に誤りがなければステップ2-3で状態検索制御部1-3を作動させ、指示に誤りがあった場合はステップ2-7で表示制御部1-8を作動させエラー情報の表示指示を行う。

【0010】 ステップ2-3では、ネットワーク接続状態、業務処理システム接続状態及び、業務接続状態の問い合わせを行う。ステップ2-4にて接続状態監視部1-4を作動させ、端末の接続状態を保持しているメモリ1-5及び、磁気ディスク1-6より接続されている全ての端末のネットワーク接続状態、業務処理システム接続状態及び、業務接続状態を一括して取得する。

【0011】 取得した接続状態よりステップ2-5にて状態検索制御部1-3を作動させ、接続状態照会にそった接続状態にあるものを選択する。

【0012】 次にステップ2-6にて表示情報生成部1

3

－8を作動させ、表示装置1-9に表示する接続状態を表示形式にそって編集を行い、ステップ2-7にて表示制御部1-8を作動させ、表示装置1-9に接続状態の表示指示を行う。この指示を受けて、ステップ2-8で表示装置1-9に端末の接続状態を表示する。

【0013】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の端末の接続状態照会処理方式は、オンライン業務処理システムにおいて、照会を行ったときの端末の接続状態が一括して取得できるため状態の変化の見逃しがなくなるという効果がある。さらに、個別に照会を行う必要がなくなり時間の短縮ができるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の端末の接続状態照会処理方式の一実施例を示すブロック図である。

4

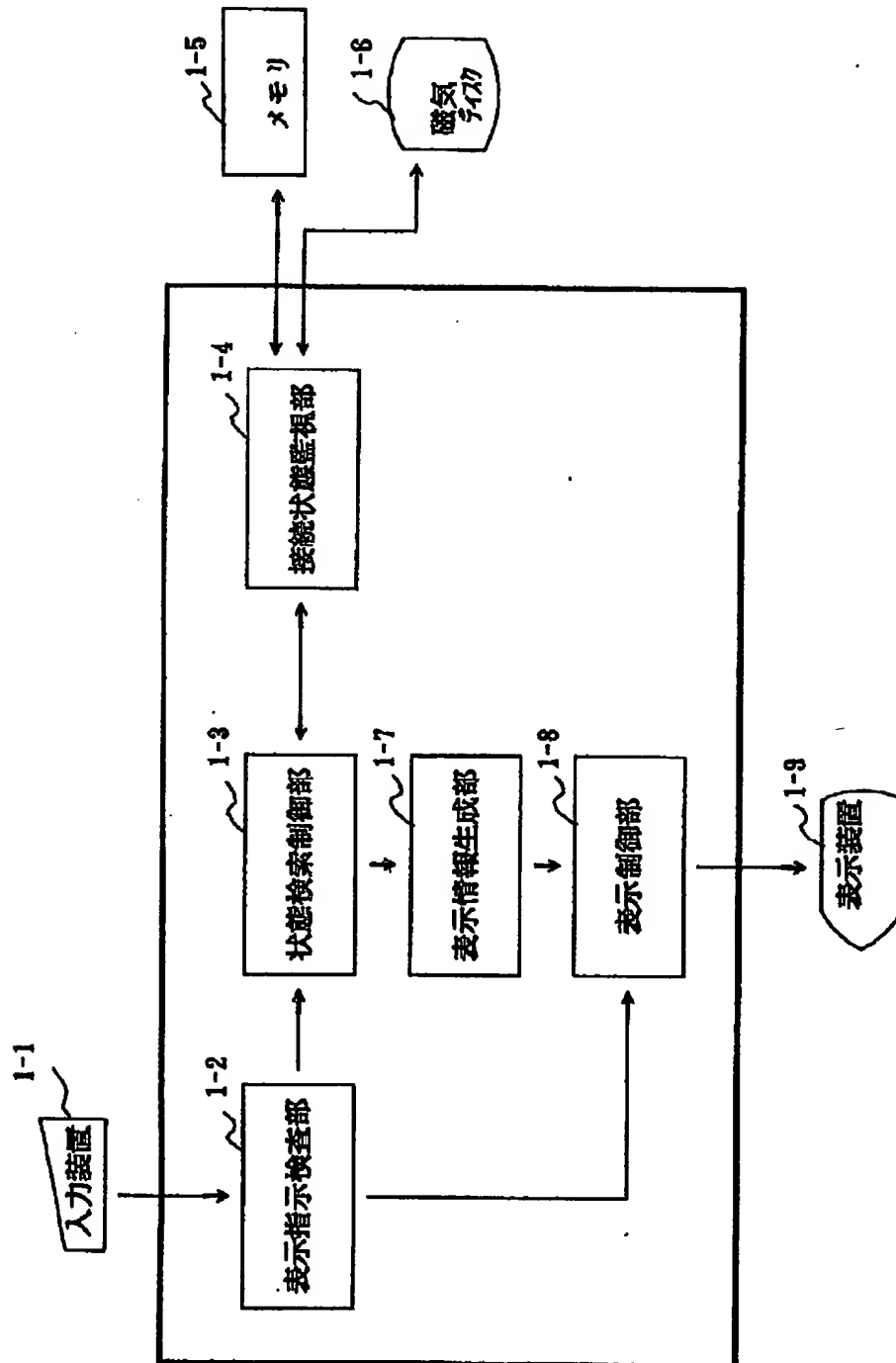
【図2】本実施例の端末の接続状態照会処理方式における動作の一例を示す流れ図である。

【図3】従来の端末の接続状態照会処理を示す構成図である。

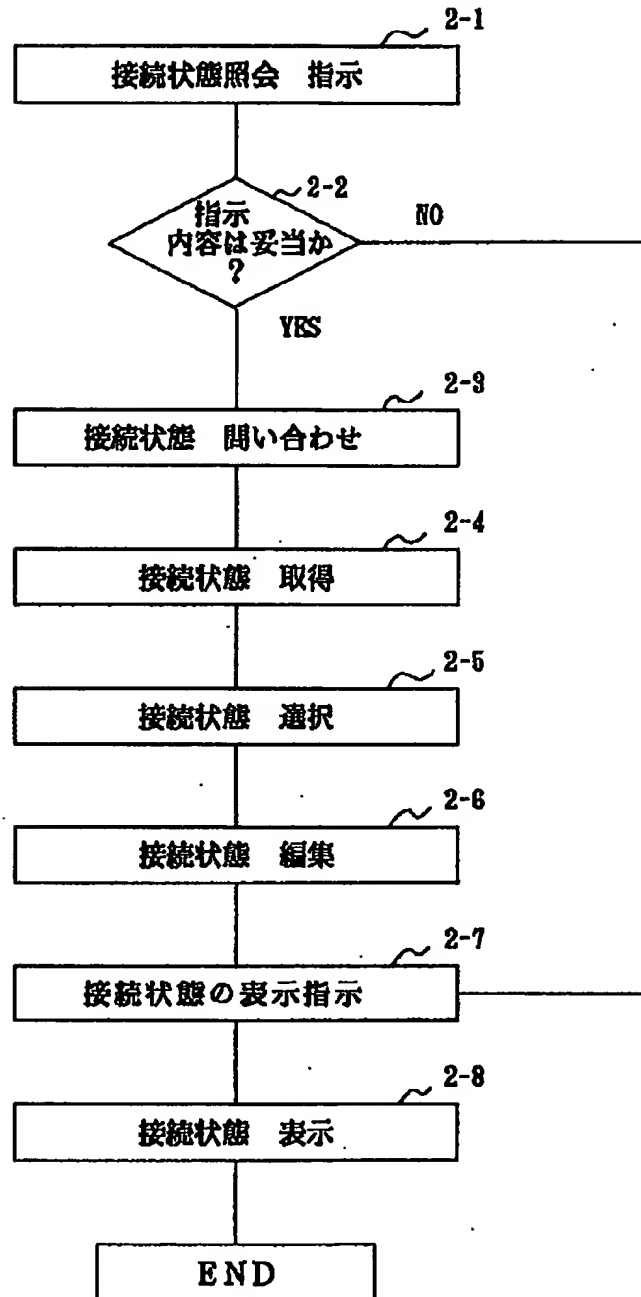
【符号の説明】

1-1 入力装置  
1-2 表示指示検査部  
1-3 状態検索制御部  
1-4 接続状態監視部  
1-5 メモリ  
1-6 磁気ディスク  
1-7 表示情報生成部  
1-8 表示制御部  
1-9 表示装置

【図1】



【図2】



【図3】

